

平成28年度中国・四国地区高等学校長研究協議会 祝辞

平成28年10月5日(水)
にぎたつ会館

本日、平成28年度中国・四国地区高等学校長教育研究協議会が、ここ愛媛の地で盛大に開催されますことを、開催県としまして大変うれしく存じますとともに、遠路御来県いただきました皆様方を、心から歓迎申し上げます。

また、皆様には、日頃から、各学校の管理・運営に取り組みられるとともに、高校教育・特別支援教育の充実・発展のために御尽力いただいておりますことに、心から敬意を表する次第であります。

さて、御案内のとおり、国では、今年3月に高大接続改革会議の最終報告をまとめたほか、8月には中教審答申の審議のまとめが出され、「社会に開かれた教育課程」の実現を求める次期学習指導要領の基本的な考え方が示されました。この教育改革に的確に対応していくための鍵となるのは、やはり学校長の優れたリーダーシップや先見性であり、生徒や保護者、地域社会の目線に立った学校運営を進めていくことであると考えております。

本県におきましても、地域活性化を支える学校の魅力化を大きなテーマとして掲げており、本年度、地域の要望に応える形で、今治工業高校に機械造船科を新設したほか、全ての県立高校で、生徒が地域課題の解決に向けて主体的・協働的に取り組んでいるところです。これらの活動を通して、県外への就職・進学後に、「志を果たして」ではなく、「志を果たしに」ふるさと愛媛へ戻ってくる生徒の育成にも力を入れるとともに、地域連携、ICTの整備、アクティブ・ラーニングの推進に併せて取り組むことにより、心躍る学び合いの旅に生徒をいざなうような教育の実現を目指しているところです。

本日は、新しい時代に対応した学校の管理や経営の在り方について研究を深められると伺っておりますが、各県での先進的な取組等について活発な情報交換が行われ、中国・四国地区の教育の大きな前進につながることを期待しております。

終わりに、本協議会のますますの御発展と、皆様方の御健勝と御活躍を心からお祈り申し上げます。お祝いの言葉といたします。